

【インタビュー】



生涯学習課 文化財・町史係
小杉 秀幸 係長

発掘調査をやって

よかったと思うとき

伊奈町の歴史である、当時生きた人々の暮らしの新たな一面を知ることができるような発見をしたときに嬉しさを感じます。例えば、本上遺跡の発掘調査では、県内でも珍しい土偶など祭祀に関わる遺物が出土しました。出土した遺物を郷土資料館で展示して見ていただいたり、本上遺跡について講座などで聞いていただいたりすることで、「伊奈町は歴史がある町だね」と言ってもらえることが発掘調査をしてよかったと思うときです。まだまだ町内には重要な発見が期待される遺跡がありますので、今後も保存していくとともに調査を進めていき、みなさんに伊奈町の歴史を知っていただきたいと思います。



埋蔵文化財を保護・保存するために大切にしていること

調査は、協力していただく土地の所有者の方や業者の方にお話をして、埋蔵文化財や調査についてご理解していただくことから始まります。また、事業主が自分で住む家を建てる場合は、発掘調査にかかる費用は公費で負担することとなっております。このことがあまり知られていないため、所有者の方を不安にさせてしまうことがあります。このような理由から、私たちは文化財や調査の重要性についてしっかりと周知していくことを大切にしています。発掘調査は、限られた人員、決められた期間の中で実施していきます。

限られた調査でその遺跡の本質を知るためにはどのような調査方法が適しているのか、どのような手順で行うのかを考えます。調査

後に報告書としてまとめた成果を後世の人が見たときに、その遺跡が分かるような調査を心掛けていきます。

現在の暮らしが

歴史になっていく

私たちの日々の暮らしも、残し伝えていくことで歴史となっていきます。また、何気なく残したものが未来に文化財として発見されるかもしれません。実際に、近代に作られた新橋駅のホームが発掘調査された後、整備され公開されています。埋蔵文化財はその時代の人々の生活に密着した身近にあるものなのです。人が生きた痕跡は何もしなければ消えてしまいきます。人々が生きたこれらの痕跡を見つけてつないでいき、これからは伊奈町の歴史を後世に残していきたいと思えます。



▲発掘調査について説明する小杉係長

埋蔵文化財の保護・保存にご協力をお願いします

埋蔵文化財は、土地と一体となっている性質上、試掘調査を実施せずに開発が行われると、過去の人々の生活を知る手がかりが永遠に失われてしまう可能性があります。そのため、埋蔵文化財包蔵地内で土木工事等を行う場合は、文化財保護法に基づく届け出による試掘調査の実施が必要となります。

私たちが暮らす地域の歴史を知るうえで欠かすことのできない貴重な財産を守るために、試掘調査・発掘調査へのご協力をお願いいたします。

※土木工事等…個人住宅・集合住宅・店舗の建築、宅地造成、道路・駐車場の建設、農地改良、土砂採取をはじめ、掘削を伴うすべての行為

☎ 生涯学習課 2543

清の一言——大島清 健康長寿な町を



暑い夏が過ぎ、とても過ごしやすい秋となりました。秋は『実りの秋』『芸術の秋』『読書の秋』『スポーツの秋』など

さまざまに表現され、たくさんのイベントが開催される季節であります。外出や秋のおいしい味覚をいただく機会も多くなるかと思いますが、外出し、秋の味覚を楽しむためには健康であることが何よりも大切であります。

9月16日（敬老の日）に総合センターで開催されました敬老会に出席をさせていただき、75歳以上の皆様のお元気な姿を拝見し大変嬉しく「いつまでもお元気で長生きしてください」とお伝えいたしました。現在伊奈町には100歳以上の方が10名、95歳から99歳までの方が79名いらっしゃいます。町では健康長寿を目標に教室などを開催しており、「健康長

寿な町」を目指し、今後も各事業を実施していきたいと思っております。

健康的な身体をつくるには、栄養バランスのとれた食事、適度な運動、十分な睡眠が重要であることは皆様もご存知かと思いますが、健康で長生きするためのもう一つの要素をご存知でしょうか。それは、社会参加だそうです。社会参加と聞くとボランティア活動や地域活動などを連想されるかもしれませんが、町や地域で開催されているイベントに参加することも社会参加の一つです。

秋は町民運動会をはじめ、総合文化祭や秋バラまつり、忠次公レキシまつりなど、さまざまなイベントが開催されます。どのイベントに参加するにも健康でないと楽しむことができません。ぜひこの機会にご自身の健康チェックをしていただき、秋ならではの各種イベントをお楽しみいただきたいと思います。

町長タウンミーティングを開催します

あなたの声をお聞かせください!



町長と直接まちづくりについて語り合うタウンミーティングを開催します。

町政に対していただいたご意見ご提案は、将来に向けたまちづくりのヒントとさせていただきます。

日 11月24日(日)10時～11時30分

場 役場 3階第1会議室

対 18歳以上の町内在住または在勤者

定 30名程度（先着順）

申・問 11月15日(金)までに秘書広報課☎2211へ

旭日単光章を受章



大塚 順康氏

大塚氏は、平成3年5月に伊奈町議会議員に当選し、連続3期にわたり地方自治の振興発展に尽力されました。このたびの受章は、その顕著な功績が認められたものです。

ありがとうございました



- ♥(株)ノジマから「ICレコーダー」7個、「OAタップ」30個、「SDカード」25個を町政の進展に役立ててほしいとご寄付がありました。町で有効に活用させていただきます。
- ♥谷口文子氏から1万円、匿名1件から車イス1台を社会福祉に役立ててほしいとご寄付がありました。社会福祉協議会で有効に活用させていただきます。
- ♥上尾市倫理法人会より100,000円を緑地の保全と緑化の推進に役立ててほしいとご寄付がありました。寄付金は緑の基金に積み立て、緑地の保全と緑化の推進に関する事業に有効に活用させていただきます。